

編集 後記

- 今号が平成最後の発刊となります。この記念すべき号に携われたことは大きな喜びです。さて、平成元年にはみなとみらい地区で横浜博覧会が開催されました。医師になりたての私は疲れた心を癒しに数回訪れましたが、お気に入りのひとつが横浜駅から会場までのアクセスに利用できたロープウェイでした。これがみなとみらい地区に復活することになります。まさかまた乗ることができるとは！ 今からとても楽しみです。（河原由恵）
- かねてより娘（高校3年生になりました）にせがまれていた犬を飼う事になりました。幼少時によく追いかけられ、苦手だった犬と一緒に暮らすなど夢にも思っていませんでした。生後4ヶ月のオスのチワワです。生活が変わり始めていますが、飼ってみると可愛いものでウェブカメラまで設置してしまいました。まずはヒエラルキーの下位にならぬようにと考えております。（天野隆文）
- 実家の両親が1年違いで旅立ちました。“親孝行、したいときには親はなし”とはよく言ったものです。実家はまだそのまま残っており、たまに姉とふたりで行きます。そう、ものはそのままなのです。いたはずの両親がそこにいないだけ。「ただいま〜」「また来るね〜」と声をかけても返事なし。やはりさびしいです。空き家が増えるのは社会問題とわかってはいますが、もうしばらくはこのままにしておくことになりそうです。（高橋さなみ）
- 今年4月から、クリニックの受付終了時間を1時間早めました。開いているお店が多く、帰路にみる景色がいつもより華やかな気がしました。時間にゆとりが出たと思っていましたが、暑くなって駆け込み受診が増え、いつも通りになりました。診療スピードを上げたいとも思っています。（掛水夏恵）
- 診療は暇なのに医師会他の雑用に忙殺されていますが、この度思い切って当代一の女性指揮者、西本智実さんの指揮でヴェルディのレクイエムをローマで歌うというプロジェクトに参加しました。10月の池袋での壮行演奏会と11月9、10日のパチカン等での本番に向けて猛練習中です。副指揮者の歌唱指導が素晴らしく、さすがプロだなと毎回感心しています。男声が少ないので参加希望の先生がいらしたらお知らせください。（小島雅彦）
- 昨年末、矢沢永吉の武道館コンサートに友人のプロレスラーと行ってきました。プロレス興行とは違い、全席抽選で当日まで席はわからず。受付を済ませるとなんとアリーナの18列目。間近で見る永ちゃんに大興奮のあっという間の3時間でした。ただ、コンサート会場での立ったり座ったりは、持病のある首と腰に響きました。キャロル時代から見続けている永ちゃんも御年68歳。1年でも長く活躍してほしいものです。（相川洋介）
- オオクワガタのペアリングの季節になりました。オオクワガタは5〜6月にペアリングし卵を産みます。自宅で行う際にはクヌギなどの産卵木に産み付けられた卵が小さい幼虫になった時点で菌糸瓶に移し、その後何度か幼虫を移し替えることによって、翌年の夏に蛹を経て羽化します。今年の卵や幼虫を見つけることと昨年の幼虫が成虫になるのを楽しみに待ち、改めて1年経つのが早いことを実感しています。（加藤正幸）
- 今年から皮膚科学会総会が4日間になり、少々億劫に思いながらも萎縮し始めた脳細胞に鞭を打つべく、頑張って4日間総会に参加してきました。学会のプログラム内容は予想以上に充実していて大変勉強になり、また会場隣の美術館の絵画や広島交響楽団の方の弦楽四重奏、高校生による書道パフォーマンス、瀬戸内の海の幸など、広島を思いの外満喫することができ、とてもリフレッシュして参りました。感謝です。（馬場直子）
- 我が家の1匹目の犬が亡くなったのは、2年前の主人の誕生日でした。その後、我が家にやってきた2匹目の犬は、今年の私の誕生日に家から逃げてしまいました。家族総出で探し回り、ようやく4日目に見つかりました。ご近所の方々をはじめとした色々な方に助けて頂き、感謝の念に堪えません。崖から飛び降りて前足を骨折していましたが、その手術を無事終えて退院し、すっかり元気になりました。そして今、私の足元にいます。（山川有子）

■表紙のことは

「ダイヤモンド富士」

今年も再び、昨年に引き続き、父の写真で表紙を飾らせて頂けることになりました。

昨年傘寿を迎えた父は、グループでやっていた写真展も卒業し、最近では旅行の時にカメラを持つ程度です。

4年前、この写真を撮った頃は毎日カメラを片手にどこかに出かけていました。相模湾では年に4月上旬と9月に数日撮れるという、ダイヤモンド富士を撮ろうと毎日茅ヶ崎海岸まで出かけていました。日課のウォーキングのよい目標でもあったのでしょう。連続で何枚も写真を撮り、丁度富士山頂に夕日が沈む像を撮れて満足いったのが、この写真を撮った後は夕方のウォーキングはやめて朝に行っているようです。何枚かある気に入った写真の1枚のようで、実家の居間の壁を飾っているこの写真が今回の神皮の表紙に選ばれて私も嬉しいです。（掛水夏恵）

神皮〈第25号〉

2018年7月1日発行

発行 神奈川県皮膚科医会

発行人 鎌田英明

〒235-0016 横浜市磯子区磯子6-38-18

電話 045-753-0445

制作 かまくら春秋社